

### 佐渡の良さをもう一度見直し発信する

校長 古塩 正明

文化祭・学習発表会で子どもたちは、地域の良さを思う存分発表できました。自分たちの住んでいる地域に誇りをもち、大切にしていこうという気持ちを高めさせてくれました。鬼太鼓や赤泊小唄、地域の産業等について熱心にご指導していただいた地域の皆様方には大変感謝申し上げます。今後ともご支援ご協力をお願い申し上げます。

発表会の練習もそうでしたが、それ以外の日々の学校生活の中でも、子どもたちはいきいきと地域を学んでいます。

先日も2年生が生活科で育てたサツマイモを収穫し、自分の顔よりも大きいイモが採れたと言って私に見せてくれました。4年生は拾ったカヤの実で実際にクッキー作りをしています。つりクラブの子どもたちは、学校のすぐ前の海でアジやサバをたくさん釣って幸せそうな笑顔で溢れていました。給食では地元赤泊で採れた食材であふれていますし、地産地消のよさを栄養教諭から指導を受けています。

このように教育活動の中に、多くの校外学習や外部講師の講話などの学習が盛り込まれています。私が小学生だった時代（40数年前）よりも格段に地域学習の機会が数多く設定されています。

このような活動はきっと将来、この佐渡や赤泊の良さを一人一人がかみしめて、ふるさとへの愛情と誇りをより確固たるものにしてくれるはずです。そしてこれからの佐渡や赤泊をどうしていきたいのかを自分自身で考え、主体的に動き続けられる人になってくれるでしょう。

よく、佐渡へ来た移住者の方に話を聞くと、意外に地元の人は佐渡の素晴らしさを感じていないということをよく聞きます。

確かにずっと佐渡にいる人にとっては、どちらかという遠慮がちに悪いイメージをもちがちです。「職場が少なく若者は島外へ出て行くばかり。」「経済的には疲弊し過疎化も進んでいる。」「デパート、映画館、電車などがなく島外へ出ると経費がかかる。」「どこへ出かけるにも車で運動不足…」などのマイナス面ばかりが気になってしまいがちです。ところが移住者の方のイメージはプラス面が多く、自慢できるところがたくさんある島だと考えているようです。

例えば「四季がしっかりあるけれど冬は暖かくて雪が少ない。」「積雪量は、新潟市より20cmも少ない。」「夏は逆に涼しくて過ごしやすい。」「火山は無いし、クマも出ない。」「自然災害も少ない。」「自然が豊かだから食べ物がおいしい。特に、お米・魚介類・海藻・地酒が最高。」「能とか鬼太鼓とか人形芝居とか伝統芸能も盛んで国際的に活躍している人がいる。」「都会では、大多数の中のたった1人だけど、ここでは共同体の1人として大切にしてもらえる。」「共同作業も多いから一体感が出る。」「以前は（お金を使え使え〜）と煽り立てられて、消費のスパイラルにどっぷりつかっていたが、佐渡では知恵を絞って考えて、自分の手を使って生活するようになった。」等々…

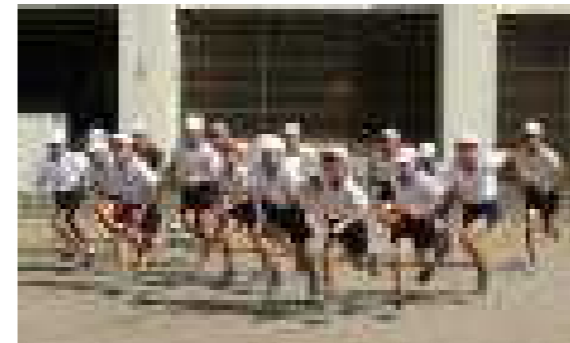
こう考えると、ここに住む私たち自身ももっともって佐渡というふるさとに自信をもち、プラスイメージに変えて行かなければいけないように感じます。子どものころから、今まで島の中で当たり前のように過ごしてきたことの本当の価値やありがたさを再確認する作業をしなければなりません。そしてどんどんその良さを外へ発信していかなければなりません。そのような人材育成を目指す教育活動をこれからも進めていきたいと考えます。

## 校内マラソン大会

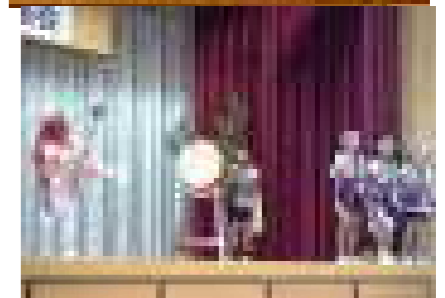
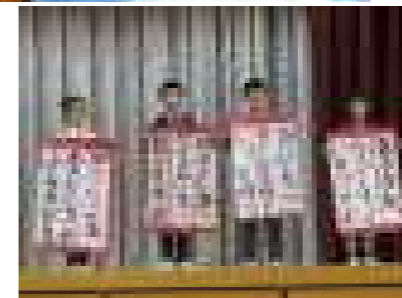
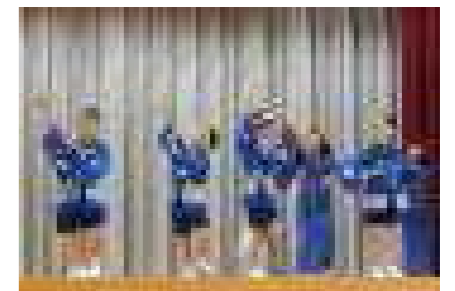
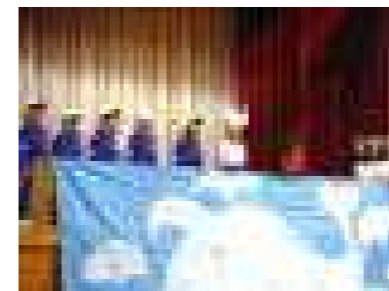
台風一過の日、マラソン大会が開催されました。大会まで、業間マラソンや体育の授業での練習の他、放課後グラウンドを走ったり家でも走ったりしている児童もいました。

大会当日は、ちょっと風が強かったり、路面が濡れていたりしたにもかかわらず、練習の成果を発揮し、それぞれのめあてを目指して、力強い走りを見せてくれました。赤泊小「当たり前だけ大切なこと」の9番目「苦しいこともがまんして取り組もう」のとおり、懸命に歩かず走りきる姿は立派でした。

ボランティアで走路の監視をしていただき、大会の応援にかけつけていただきました保護者・地域の皆様に、心より感謝申し上げます。



## ＜頑張った文化祭・学習発表会＞



学習発表会で子どもたちにご指導いただきました地域の皆様 本当にありがとうございました。今後ともご指導ご支援よろしくようお願い申し上げます。

## 文化祭・学習発表会 の感想（各学年代表）

はじめてのぶんかさい、ぼくはドキドキしませんでした。それは、「くじらぐも」のれんしゅうをたくさんしたからです。れんしゅうどおりにできました。みんながよろこんでくれて、とてもうれしかったです。

おもしろかったのは、6ねんせいの「おわりのことば」です。はじまるときのおんがくやはなすのがたのしかったです。

1ねんせいのきょうしつにいったとき、ちょっとはずかしかったです。でも、おとうさんやおかあさん、おじいちゃんやおばあちゃんに、「かぶとやくわがたがうごいでいるみたいだね。」といわれてうれしかったです。

1年 代表

わたしは、隊長役でした。きがえにちょっと時間がかかったけど、友だちのおかげできがえることができました。友だちにかんしゃだなと思いました。

さいごの歌では、いろいろな学年やちいきの人やお家の人から、大きな大きなはくしゅをもらいました。わたしたちのかんしゃの気持ちが伝わったんだなと思いました。家に帰ったら、「すごい発表だったよ。」とほめてもらいました。

今日は、いい隊長になれたなと思いました。

2年 代表

文化祭でがんばったことは、練習の成果をだすことです。

教えてもらった中川先生、小山先生に感謝して、間違えても最後までがんばってできたので、よかったです。当日、先生に会ったときに「がんばったね。」と言われて、うれしかったです。終わったら、家族にも「がんばったね。」と言われて、うれしかったです。

3年 代表

わたしは、文化祭でがんばったことが二つあります。一つ目は、合唱です。練習よりもうまくうたえるか心配でした。とくに苦手なところは、歌しの一番初めと高い音です。

二つ目は発表です。わたしは、助手役でした。いしように着がえたり、セリフをおぼえたり、動きをつけたりするのが大変でした。でも、全てが練習よりもいい結果が出せたのでよかったです。

4年 代表

ぼくにとって学習発表会は、最高のものとなりました。本番前には、特にセリフの言い方に気をつけて練習しました。強弱をつけたり、大きな声ではっきりと言うように、ビデオを見て直してきました。

そして本番はやってきました。「いやいやそんなもんじゃなし」というセリフのところは、作ったカードを見せました。1番伝えたいセリフを上手に言うことができました。

来年は鬼だいなので、げきの練習を通して学んだ事を生かして、成功させたいです。

5年 代表

今日文化祭がありました。ぼくが文化祭でがんばったことは2つあります。

1つ目は、いじめ0です。ぼくは花輪くん役と大野くん役でした。花輪くんのセリフはとてもたくさんあったので、覚えるのに苦労しました。本番では、しっかりと花輪くん役と大野くん役をがんばりました。

2つ目は、鬼太鼓です。ぼくは、黒鬼をやりました。まさかとなぎなたは、バランスをくずさずやることができました。みんなも太鼓や鬼や老僧をがんばり、みんなで成功することができて、とてもうれしかったです。

6年 代表

平成28年度 新潟県競書大会

金賞 5年

金賞 6年

第27回MOA美術館児童作品展

銅賞 1年

平成28年度 歯・口の健康啓発標語コンクール

佳作賞 6年

## ＜11・12月の主な行事予定＞

### 11月

4日(金) ALT

7日(月) 委員会

9日(水) 読み聞かせ

10日(木) 佐渡市小学校音楽発表会  
アミューズメント佐渡

11日(金) 児童朝会(図書)  
校内読書旬間(～17日) ALT

15日(火) 集金日 代表委員会  
るるぶ週間(～21日)

16日(水) フッ化物洗口 ふれあいタイム

17日(木) 委員会

18日(金) 音楽朝会  
就学時健康診断 ALT

21日(月) ノーテレビ・ノーゲームの日

22日(火) 家庭学習強調週間(～12/6)

23日(水) (祝) 勤労感謝の日

24日(木) 個別懇談会①(希望者)

25日(金) 全校朝会 個別懇談会② ALT

30日(水) 全校テスト① PTA総務会

### 12月

1日(木) 委員会

2日(金) 集金日 ALT

5日(月) 校外子ども会

7日(水) 学習参観・懇談会、読み聞かせ  
全校テスト②

9日(金) ALT

16日(金) 音楽朝会 ALT

21日(水) 2学期給食最終日

期末事務整理日

22日(木) 第2学期終業式

23日(金) (祝) 天皇誕生日

25日(日) 冬季休業(～1/6まで)

冬季休業中、書き初め教室を2日間予定しています。

## 子どもたちの活躍

佐渡市科学研究発表会

4年 「ペットボトルの氷で実験！いつまでも冷たいのは」

5年 「あじさいの色と土の性しつ」

佐渡市展 ジュニア 書の部

奨励賞 1年 「つき」

奨励賞 4年 「里山の秋」

奨励賞 5年 「秋風吹く」

奨励賞 6年 「中秋名月」



平成28年度 さど食育川柳コンクール 小学生の部

最優秀賞 2年 「あたたかい あさのごはんと ははのかお」

平成28年度 新大全国競書大会

準特選 4年